|  |
| --- |
| 調査票番号 |
|  |

**事業系一般廃棄物実態調査（令和3年度実績）【その①】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ●事業所の概要 | 事業所名 |  |
| 所在地 |  |
| 記入者 | 部署名 |  |
|  |  | 電話番号 |  |
| 従業員数 | 令和４年3月31日現在の従業者数（パート等の臨時職員及び役員等を含む）を記入してください。 |  | 人 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ●事業の概要 | 製造品出荷額（製造業のみ記入） | 販売額（卸売業、小売業のみ記入） |
| 製造品出荷額は、工場出荷金額とし、加工（受託加工）賃収入額も含みます。税抜き金額を記入してください。 | 令和３年4月１日から令和４年3月31日までの1年間の額を記入してください。 |
|  | 万円/年 |  | 万円/年 |
|  |  |
| 病床数（医療機関のみ記入） |
| 令和４年3月31日現在の病床数を記入してください。 |
|  | 床 |

**＜記入注意事項＞**

１．本調査は、事業活動によって発生する一般廃棄物及び有償で引渡している副産物の全てが対象となります。

２．本調査の対象期間は令和３年度（令和３年４月１日～令和４年３月３１日）です。

３．本調査は事業所単位で行いますので、調査票が送付された事業所に関して以下の質問にお答えください。

４．本調査票はアンケートと併せてご返送ください。

貴事業所内で発生した不要物のうち、ごみ（事業系一般廃棄物）及び有償物について、種類別の「年間発生量」、「リサイクルの状況」、「処理方法」についてお伺いします。

※産業廃棄物は、対象外となります。

なお、発生量については１年間（令和3年4月1日から令和4年3月31日までの期間）あたりの重さ（kg）でお答えください。重さが不明の場合は、容積（ℓ）でお答えください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 種　類 | (1) 年間発生量※発生していない場合は「0」を記入してください。 | (2) リサイクルの状況※該当する数字に○を付けてください。 | (3) 処理方法※ごみの種類毎に下記「処理方法」から一つ選んで該当番号を記入してください。 |
| 重　さ（kg/年） | 容　積（ℓ/年） | ①実　施 | ②未実施 | ③不　明 | 番号 | 処理方法 |
|  | １ | 紙類 | 新聞・雑誌・雑紙 |  |  | 1 | 2 | 3 |  | １．ごみ処理業者（一般廃棄物処理業者）に処理を委託している２．リサイクル業者に処理を委託している３．市町村によるごみ収集を利用している４．市町村のごみ処理施設へ自ら搬入している５．納入業者に返却している６．自社で処理している７．その他８．リサイクル業者に売却している |
| 段ボール |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| 紙パック |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| 機密文書 |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| ２ | 繊維類 |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| ３ | 皮革類 |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| ４ | 食品廃棄物 |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| ５ | 木片類 |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| ６ | 草木類 |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| ７ | その他①（　　　　　　　　　　　　） |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
| その他②（　　　　　　　　　　　　） |  |  | 1 | 2 | 3 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 有償物 | ８ | プラスチック類※2 |  |  | － | － | － | － |  |
| ９ | ガラス類※2 |  |  | － | － | － | － |
| 10 | 金属類※2 |  |  | － | － | － | － |
| 11 | 廃油※2 |  |  | － | － | － | － |

※1 上記１～６の分類に当てはまらない場合や、一般廃棄物でまとめて排出している場合などは７「その他」括弧内に内容を記入してください。

※2 事業系一般廃棄物（産業廃棄物以外）及び有償物についてご記入ください。特に業種指定のないプラスチック類、ガラス類、金属類、廃油などについては、廃棄物として処理している場合は**産業廃棄物**となりますので、**売却等により有償物**としての取扱いを行っている場合にのみ、ご記入ください。

※3 各用語の解説や定義は、別紙「用語の解説」を御参照ください。

**～ごみ削減の取組事例集の作成について～**

（趣旨）

鳥取県では、事業所等において実践されている「ごみ削減の取組」を県民、事業者等に広く御紹介し、情報共有することで、各主体のごみ削減の取組の一助とし、もって、循環型社会の形成を図るために、「ごみ削減の取組事例集」の作成することとしています。

つきましては、貴事業所の皆様が実践されている「ごみ削減の取組」について、下表の回答様式により、御紹介いただきますようお願いします。

|  |  |
| --- | --- |
| 取組区分 | ご紹介いただける取組の区分について、以下の取組に近いものに□にチェックをお願いします。（複数選択可）□リフューズ　[ごみの発生抑制] （例：簡易包装の導入等）□リデュース　[ごみを減らすための取組] （例：端材食品の商品化、食べ残しの持ち帰り等）□リユース 　[再使用]　　（例：リターナブル容器、リユース容器等の利用等）□リサイクル　[再生利用] （例：生ごみ堆肥化、リサイクル商品の利用等）□リニューアブル [代替素材への切り替え] （例：製品包装のプラスチックから紙、再生原料製品への切り替え等）□その他（出前講座、社内環境教育、社会貢献活動等）　 |
| 取組内容 |  |
| 取組の効果 | 上記取組を実施し、実感されている効果等を御記入ください。 |
| 公開可能資料のご提供について | 提供可能な資料であれば、以下の□にチェックをお願いします。資料提供に際しては、おって御連絡、御依頼させていただきます。□ホームページ掲載の情報□写真やグラフ等の資料（上記を除く） |

※取組すべてをご紹介できない場合があります。